

オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種の実施について

令和4年9月16日付け「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について(指示)」(令和3年2月16日付け厚生労働省発健0216第1号厚生労働大臣通知)の一部改正により、新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施期間が令和5年3月31日までに延長され、オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種の実施が決定された。

これを受けて、「中野区オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」(以下「オミクロン株対応ワクチン接種計画」という。)を策定したので報告する。

記

1 オミクロン株対応ワクチン接種計画

詳細は別添のとおり

(1) 接種対象者

初回接種を完了した12歳以上の者

(2) 接種間隔

前回接種の完了から5か月以上経過していること

(3) 使用するワクチン

従来株/オミクロン株対応2価ワクチン(ファイザー社製) 12歳以上

従来株/オミクロン株対応2価ワクチン(モデルナ社製) 18歳以上

(4) 接種券発送及び接種開始日

ア 従前の4回目接種対象者(60歳以上、基礎疾患を有する方、医療従事者等)であり、4回目接種券を発送済みである者

・予約受付開始日・・・9月29日

・接種開始日・・・10月1日

イ 上記ア以外で、令和4年5月31日までに3回目接種を完了した12歳以上の者

・接種券発送・・・9月30日

・予約受付及び接種開始日・・・10月7日

ウ 初回接種を完了した12歳以上で、3回目接種券を発送済みである者

・予約受付及び接種開始日・・・10月7日

エ 4回目接種を完了した者

- ・接種券発送・・・10月中旬以降順次発送
- ・予約受付・接種開始日・・・10月下旬以降

※ 上記ア及びウの対象者に発送している3・4回目接種券は、オミクロン株対応ワクチン接種に使用できるため、予約受付開始日までに別途案内ハガキにより周知を行う。

(5) 接種体制

ア 想定接種対象者数

約261,000人(令和4年9月12日時点)

イ 接種実施場所

① 個別接種

区内130以上の医療機関で実施。1週間当たり最大12,000回程度の接種体制を整える。

② 集団接種

令和4年11月から令和5年2月までの期間、原則毎日(年末年始等を除く)、中野サンプラザにおいて実施。1日当たり最大500回程度の接種体制を整える。

③ 高齢者施設等の接種

高齢者施設等の入所者については、原則として施設毎の接種希望者を把握し、各施設で接種する体制を整える。

(6) 相談・予約体制

ア コールセンター

フリーダイヤルで、対象者の増減に合わせて回線数を設定する。土日祝日を含む毎日、午前9時から午後7時に受け付ける。

イ 予約方法

① 個別接種(一部を除く)及び集団接種

- ・コールセンターから電話予約(係員が区予約システムに代行入力)
- ・WEB上の区予約システムから予約

② 個別接種の一部医療機関

- ・各医療機関の予約方法に従い予約

2 接種間隔について

オミクロン株対応ワクチン接種の接種間隔については、安全性等の観点から、現時点では5か月以上とすることが適当であるとされたものの、今後、海外の科学的知見等を踏まえて、短縮する方向で検討し、10月下旬までに結論を得る予定とされている。

中野区 オミクロン株対応新型コロナウイルス ワクチン接種実施計画

(令和4年9月16日付)

※ 本資料は、現時点の計画内容であり、今後、国の通知・事業検討・調整状況、ワクチンの供給量等により内容を変更する場合がある。

中野区健康福祉部
新型コロナウイルスワクチン接種担当
TEL：03-3382-2427

目 次

<u>1. オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種について(国説明)</u>	2
<u>2. 公的関与の規定の適用について (国説明)</u>	4
<u>3. オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチンの特性</u>	8
<u>4. 接種体制の概要</u>	10
<u>5. 個別接種体制について</u>	16
<u>6. 集団接種体制について</u>	21
<u>7. 高齢者施設等入所者の接種</u>	25
<u>8. 予約方法について</u>	27
<u>9. 広報・相談体制について</u>	31

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種について(国説明)

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種について(国説明)

オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について

1. 基本的な考え方

※赤字が更新部分

- 分科会では、現時点で得られている科学的知見やワクチンの添付文書の内容を踏まえ、接種の方針が了承された。
- 毎年、年末年始に感染が流行していることを踏まえ、年内に全接種対象者が接種可能となる体制を整備すること。
- 現時点では5か月の接種間隔とするものの、海外の科学的知見等を踏まえて短縮の方向で検討し、10月下旬までには結論を得る予定。

2. 接種対象者について

- 初回接種を完了した12歳以上の者であって、最終の接種から5か月以上経過した全ての住民を対象に実施する。

3. 接種の開始時期等について

- 速やかに必要な法令改正等を行い、令和4年9月20日より適用を開始する予定。
- 9月半ば過ぎからは、まずは、現行の4回目接種の対象となっている者であって、当該接種を未実施であるものを対象に接種する。
- 4回目接種の一定の完了が見込まれた自治体においては、配送ワクチンの範囲内で、社会機能を維持するために必要な事業の従事者や年代別など、その他の初回接種が完了した者へ移行する。
- これら以外の初回接種を完了した者への接種は、引き続き、10月半ばを目途に準備を進める。
- 特例臨時接種の実施期間を令和4年度末まで延長することとする。

4. ワクチンの種類及び供給について

- 分科会では、オミクロン株と従来株に対応した2価ワクチンを使用することが妥当であるとされた。
- 供給スケジュールの詳細については、9/2事務連絡(ファイザー・モデルナ)、9/13事務連絡(モデルナ)を参照すること。

5. 予算について

- 体制確保に必要な費用については、引き続き、国が全額を負担することとする。

6. 接種券の発送準備について

- まずは、3回目完了者であって次回の接種券が送付されていない者の接種券について、早急に発送すること。
- 従来ワクチンの4回目接種完了者については、10月末までに送付するよう努めること。
- その他の者へ改めて配布する場合は、一律新規配布、申請方式による配布など、自治体ごとの柔軟な対応を行って差し支えないこと。

7. 事務運用について

- 基本的には自治体向け手引き第5章「追加接種(3回目接種、4回目接種)」と同様の運用を想定している。

8. その他

- 各自治体においては、できるだけ長い期間で予約枠が提供できるよう努めること
- 住民に対して、一時的に予約が混雑した場合であっても、令和4年中には全ての方が接種可能な体制を整備している旨、周知すること。

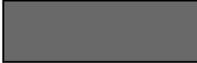
公的関与の規定の適用について（国説明）

オミクロン株対応ワクチン接種に対する公的関与の規定の適用について（国説明）

		オミクロン株対応ワクチンの接種
①	新型コロナウイルス感染症のまん延の状況 (公衆衛生の見地)	・オミクロン株の流行が続いている。
②	予防接種の有効性及び安全性に関する情報その他の情報	<p>【免疫原性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FDA諮問委員会に報告されたデータによれば、2価のオミクロン株対応ワクチン（BA.1）は、従来型ワクチンと比較し、オミクロン株（BA.1）の中和抗体価の上昇に優越性が確認され、オミクロン株（BA.4/5）に対しても一定の中和抗体価の上昇が見られた。 <p>【有効性に関する専門的知見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナワクチンの製造株に関する検討会において議論し、現時点の医学的知見に基づけば、1価の従来型ワクチンと2価のオミクロン株対応ワクチンの免疫原性を比較すると、以下のように考えられるとされた。（令和4年8月24日） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 1価の従来型ワクチンの3、4回目接種でも一定期間（数か月程度）継続する重症化予防効果が示されており、2価のオミクロン株対応ワクチンによる追加接種は、ワクチンの亜系統の違いに関わらず、こうした1価の従来型ワクチン（武漢株）を上回る重症化予防効果があることが期待される。 ➢ 2価のオミクロン株対応ワクチンの追加接種により、短い期間である可能性はあるものの、オミクロン株に対する感染予防効果や発症予防効果も期待される。
		<p>【安全性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PMDAは審査報告書において、ファイザー社製及びモデルナ社製の2価のオミクロン株対応ワクチンについて、現時点で重大な懸念は認められないと判断している。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する公的関与の規定の適用について（改正前）

 . . . 接種勧奨（予防接種法第8条）：全ての接種対象者

 . . . 努力義務（予防接種法第9条）：1～3回目は5歳以上、4回目は60歳以上

	1・2回目	3回目	4回目
60歳以上			
12～59歳			
5～11歳			
			 18～59歳（※）  接種対象外

※ 4回目接種においては、60歳未満の者については、18歳以上であって、基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者並びに医療従事者等及び高齢者施設等の従事者を対象としており、当該範囲において、接種勧奨規定が適用されることとなる。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する公的関与の規定の適用について（改正後9/20以降）

 . . . 接種勧奨（予防接種法第8条）：全ての接種対象者

 . . . 努力義務（予防接種法第9条）：全ての接種対象者

	1・2回目	3回目	4回目	5回目
60歳以上				
12～59歳				
5～11歳				

※ 1・2回目接種及び5～11歳の小児への接種については、引き続き従来株ワクチンを使用

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチンの特性

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチンの特性

キャップ カラー 特性	ファイザー社 (従来株の 12歳以上用ワクチン)	ファイザー社 (従来株/オミクロン株の 2価ワクチン)	モデルナ社 (従来株のワクチン)	モデルナ社 (従来株/オミクロン株の 2価ワクチン)
希釈	生理食塩水1.8mLで希釈	<u>希釈不要</u>	希釈不要	希釈不要
接種量	初回(1・2回目): 0.3mL 追加(3回目以降): 0.3mL	追加(3回目以降): 0.3mL	初回(1・2回目): 0.5mL 追加(3回目以降): 0.25mL	追加(3回目以降): 0.5mL
1バイアル の単位	6回分(特殊な針・シリンジ) 5回分(一般の針・シリンジ)	6回分(特殊な針・シリンジ)	(初回)10回分 (追加)15回分以上	<u>5回分</u>
最小流通単位 (一度に接種会 場に配送される 最小の数量)	195バイアル (特殊な針・シリンジを用いる 場合は1,170回接種分、一般的 な針・シリンジを用いる場合は 975回接種分)	195バイアル (特殊な針・シリンジを用いる 場合は1,170回接種分) ※195バイアル入った1箱の大き さは従来株のワクチンと同じ	10バイアル (初回:100回接種分) (追加:150回以上接種分)	10バイアル (追加:50回接種分) ※10バイアル入った1箱の大き さは従来株のワクチンと同じ
保管温度	-75°C±15°C:12か月 -20°C±5°C:14日 ※1回に限り、再度-90°C~ -60°Cに戻して保存可能 2~8°C:1か月	-75°C±15°C:12か月 -20°C±5°C: <u>不可</u> 2~8°C: <u>10週</u>	-20°C±5°C:9か月 2~8°C:30日(※) ※9か月の有効期間中に限る	-20°C±5°C:9か月 2~8°C:30日(※) ※9か月の有効期間中に限る
備考	・冷蔵庫で解凍する場合、解凍 及び希釈を1か月以内に行う (解凍後の再凍結は不可) ・室温で解凍する場合は、解凍 及び希釈を2時間以内に行う (解凍後の再凍結は不可) ・希釈後、室温で6時間以内に 使用する(希釈後に凍結する ことは不可)	・ <u>24時間以内(一度針を刺した 後は12時間以内に使用、解凍 後の再凍結は不可)</u>	【一度針をさしたもので以降】 2~25°Cで12時間 (解凍後の再凍結は不可)	【一度針をさしたもので以降】 2~25°Cで12時間 (解凍後の再凍結は不可)

※赤字下線部分は既存の製剤と異なる部分

接種体制の概要

4回目接種までの接種実績

中野区における4回目接種までの実績は、以下のとおり。

<年代別接種率>

(令和4年9月12日時点)

年代	接種率				対象者数	1回目 接種者数(人)	2回目 接種者数(人)	3回目 接種者数(人)	4回目 接種者数(人)
	1回目接種済	2回目接種済	3回目接種済	4回目接種済					
75歳以上	96.4%	95.8%	90.9%	74.3%	36,309	34,985	34,786	33,013	26,962
65～74歳	90.0%	89.6%	84.7%	67.9%	31,304	28,165	28,040	26,513	21,249
60～64歳	92.6%	92.1%	83.1%	49.4%	16,071	14,884	14,799	13,354	7,938
50～59歳	89.0%	88.4%	74.6%	7.0%	45,167	40,185	39,947	33,692	3,182
40～49歳	85.6%	85.0%	63.0%	3.5%	53,724	45,966	45,648	33,839	1,888
30～39歳	84.6%	83.7%	55.4%	2.2%	58,272	49,321	48,786	32,275	1,288
20～29歳	75.7%	74.5%	44.1%	1.4%	51,693	39,142	38,506	22,793	721
18～19歳	73.9%	72.8%	45.4%	0.5%	4,169	3,080	3,036	1,892	21
12～17歳	69.5%	68.1%	37.0%		10,358	7,198	7,051	3,834	
5～11歳	19.2%	17.2%			13,936	2,672	2,400		
合計	82.7%	81.9%	65.5%	21.3%	321,003	265,598	262,999	201,205	63,249

接種体制の概要①

～ 想定条件 ～

- ▶ 中野区総人口 約 **33.7**万人
- ▶ 接種対象者 約 **26.1**万人(令和4年9月12日時点で初回接種を完了している12歳以上の者)
- ▶ 想定接種率 上記接種対象者の**100%**
- ▶ 個別接種 区内**約130**の医療機関で実施(令和4年10月から)
- ▶ 集団接種 中野サンプラザ ※接種対象者の多い令和4年11月から令和5年2月実施
- ▶ 接種期間 **令和5年3月31日まで**
- ▶ 接種間隔 前回接種から**5か月以上**の間隔をあけて接種を行う

接種体制の概要②

～ 全区民が身近な会場で接種ができる体制の確保 ～

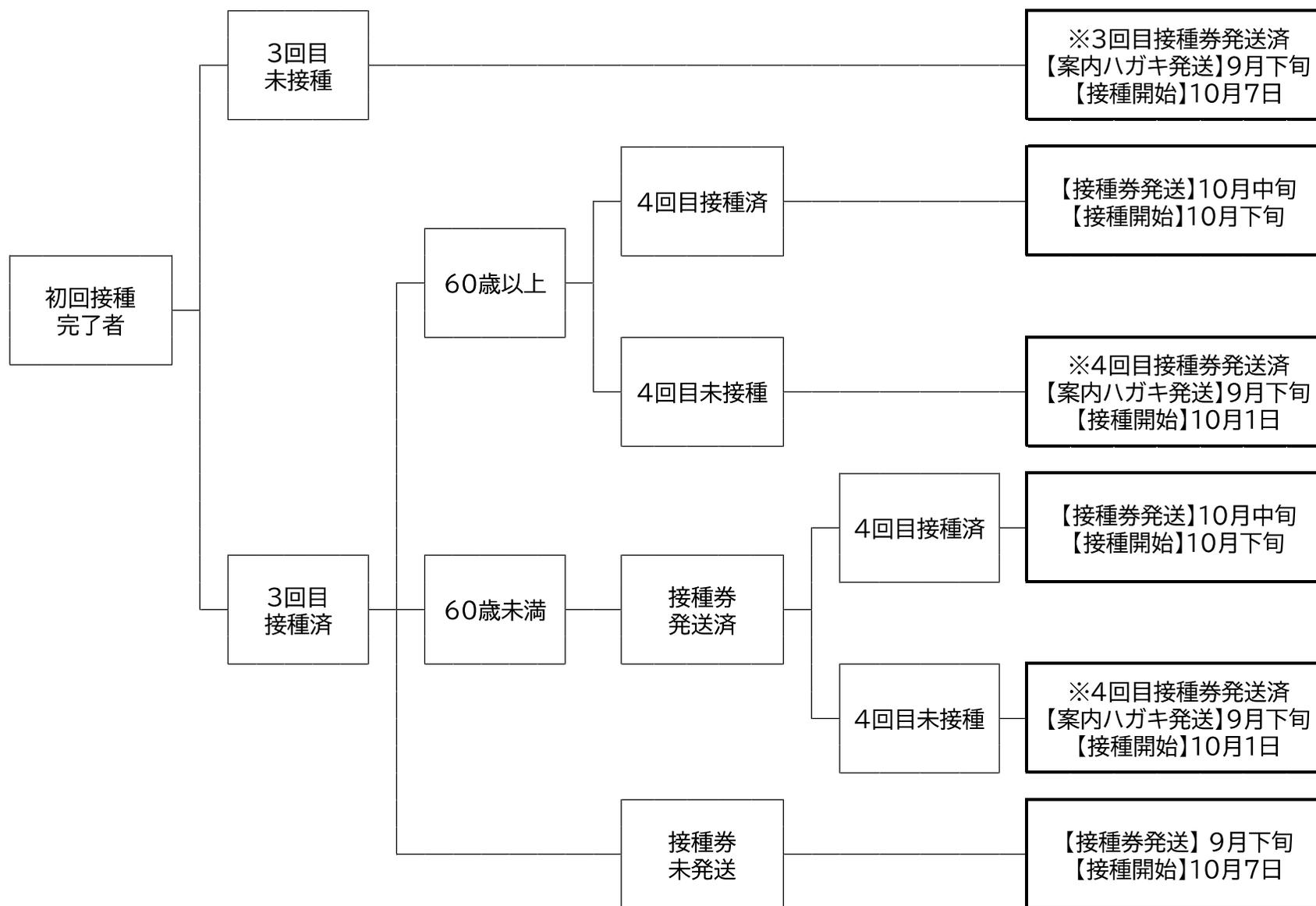
○ 個別接種

- ▶ 個別接種が受けられる区内**130以上**の医療機関は、区内全域に偏りなく分布しているため、全区民が身近な医療機関で接種が可能
- ▶ 医療機関の意向により、ファイザー社製、モデルナ社製のどちらか一方、安全性を確保した上であれば両方のワクチンの接種が可能
- ▶ 基本的にコールセンターまたは区の専用予約システムから予約できる体制を整える（一部の医療機関は個別の問合せが必要）
- ▶ ワクチンの管理・分配・移送については、これまでと同様に区で適切に管理・分配を行い、各個別医療機関まで確実に移送する体制を整える

○ 集団接種

- ▶ 中野サンプラザでの集団接種は、ファイザー社またはモデルナ社ワクチンを使用して実施する
※ ワクチンの供給状況を勘案し、使用ワクチンを決定する。

接種券等発送スケジュールと接種開始時期



※すでに発送されている3・4回目接種券をオミクロン株対応ワクチン接種に使用することが可能であるため、案内ハガキによる周知を行う。

接種体制と接種対象者数

4回目接種可能月		令和4年10月	令和4年11月	令和4年12月	令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月
区内医療機関等接種可能数（最大）（※ ¹ ）							
個別医療機関	ファイザー社(オミクロン株対応)	48,670回	47,100回	42,390回	43,960回	43,960回	48,670回
	モデルナ社(オミクロン株対応)	4,340回	4,200回	3,920回	3,920回	3,920回	4,340回
集団接種会場	ファイザー社(オミクロン株対応) または モデルナ社(オミクロン株対応)	0回	13,500回	14,000回	13,500回	14,000回	0回
	合計	53,010回	64,800回	60,310回	61,380回	61,880回	53,010回
接種対象者数(※ ²)							
①	既 4回目接種対象者(60歳以上、基礎疾患を有する方等、医療従事者等の方)	17,610人	470人	430人	370人	100人	0人
②	①以外で3回目接種を完了した12歳以上の方	104,790人	4,840人	4,930人	4,000人	870人	0人
③	1, 2回目接種を完了し3回目未接種の12歳以上の方	57,480人	340人	270人	270人	130人	0人
④	4回目接種を完了した方	30人	4,410人	33,140人	22,920人	3,600人	0人
	合計	179,910人	10,060人	38,770人	27,560人	4,700人	0人
(接種可能数－接種対象者数)		-126,900回	-72,160回	-50,620回	-16,800回	40,380回	

※¹ 接種可能数の積算方法:

【個別医療機関】 アンケート調査により、ファイザー(オミクロン株対応)・・・11,000回/週(1,570回/日)、モデルナ(オミクロン株対応)・・・1,000回/週(140回/日)のため、1日当たりの接種最大数 × 各月の日数 で積算

※² 接種対象者数

令和4年9月12日時点のワクチン接種記録管理システム(VRS)より積算

個別接種体制について

個別接種体制の概要

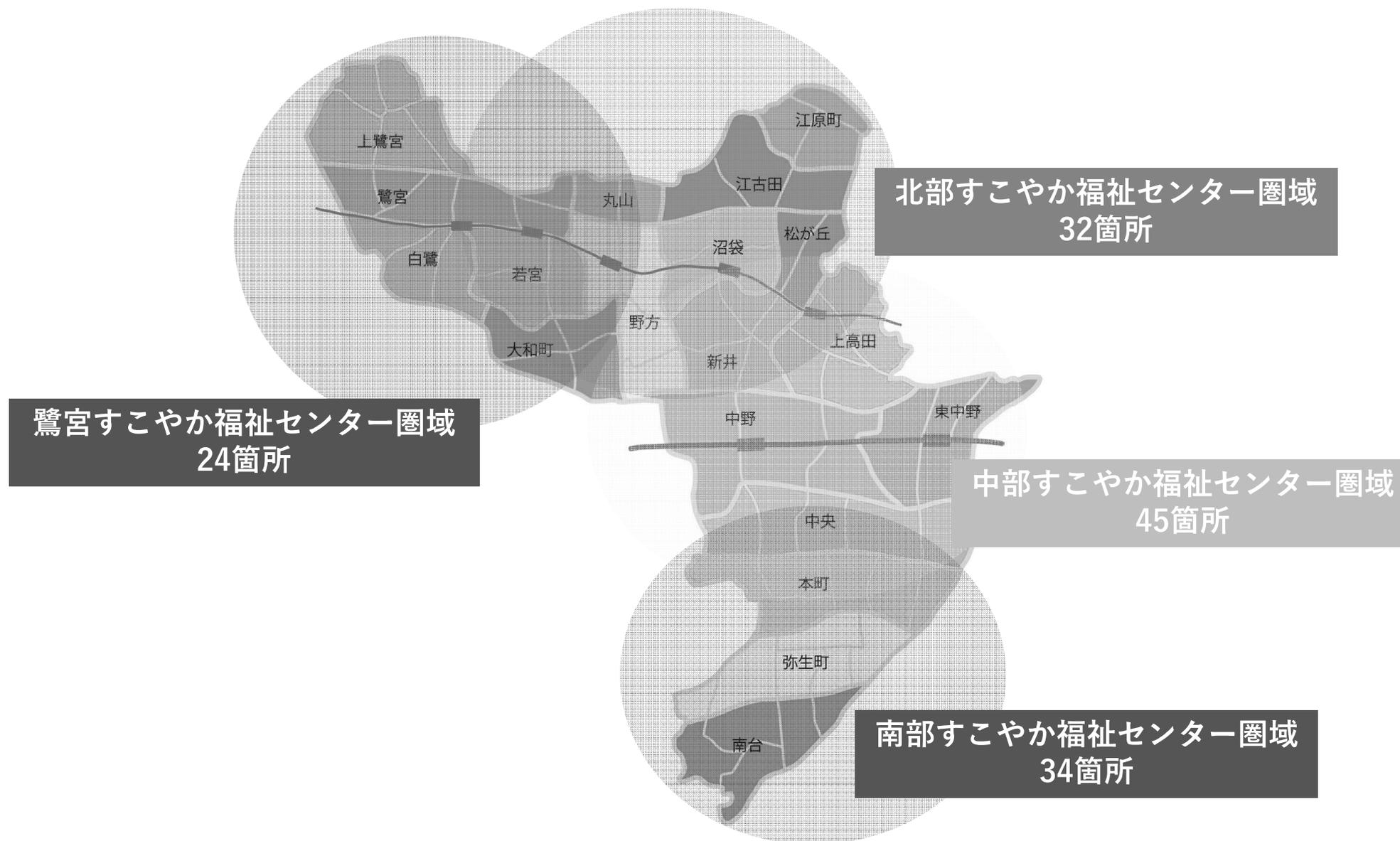
～区内130以上の医療機関の協力による身近な接種体制の確保～

- ▶ 事前アンケートの結果により、個別接種全体で1週間あたり**最大12,000回**の接種体制の確保が可能
※上記のうち、ファイザー社製**11,000回/週** モデルナ社製**1,000回/週**を想定
- ▶ 各医療機関の負担軽減のため、ワクチンの管理・分配・移送は、原則として、区が実施
- ▶ 一部の医療機関を除き、区で設置するコールセンター・WEB予約システムで予約が可能
- ▶ 一つの医療機関で複数種類のワクチンを取り扱う場合には、接種を行う曜日・時間・場所などを区別するとともに、保管等においても複数者で確認を行い、間違い接種等を防止

区分		医療機関数	実施日	ワクチンの管理・分配・移送	予約方法
個別接種	医療機関(タイプ1)	約100	各医療機関の定める 接種日・時間	中野区がワクチンの 希望量調査、管理、分 配作業、各医療機関 への移送を実施	コールセンター または 中野区予約専用サイト
	医療機関(タイプ2)	約30			各医療機関へ 直接お問合せ

個別医療機関の分布図

約130の医療機関は、区内全域に分布しており、居住地の近くの会場で接種可能



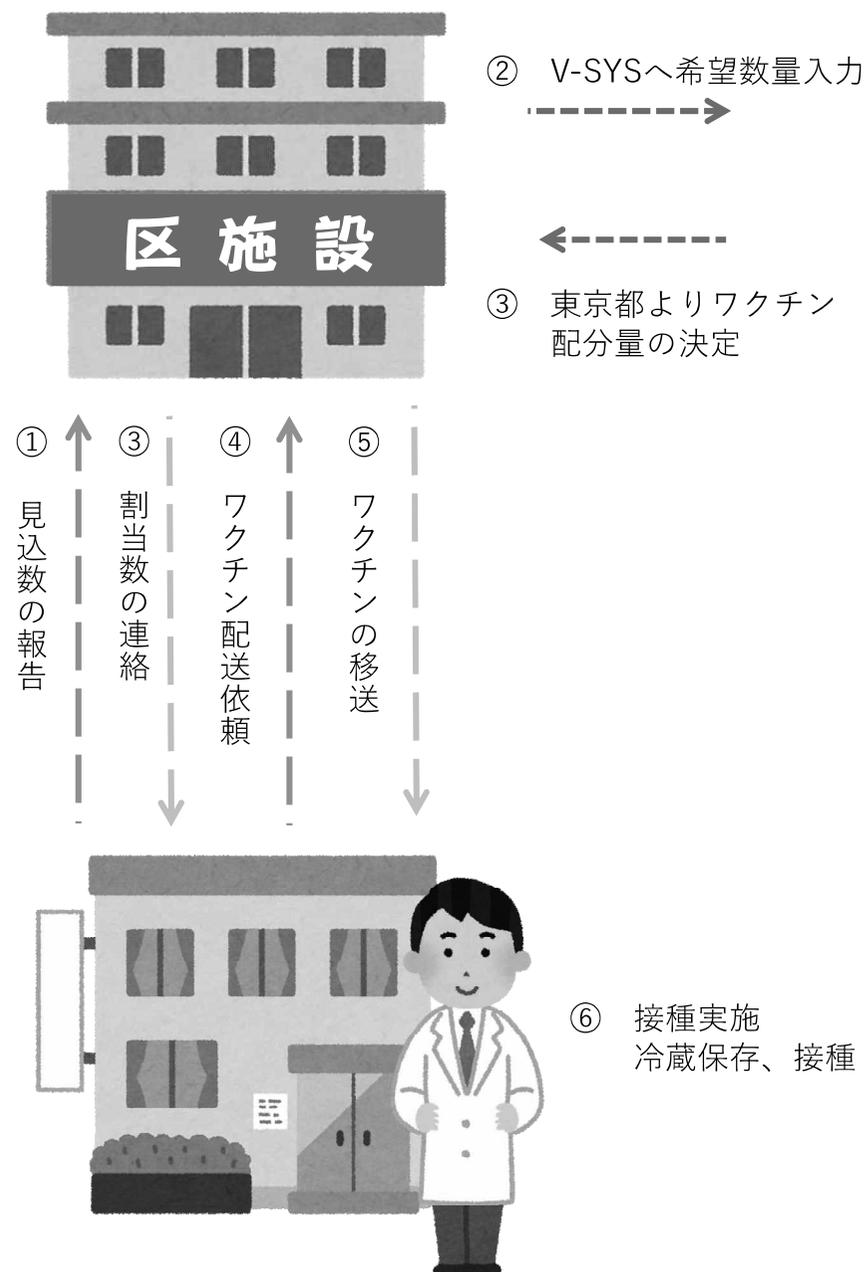
ワクチンの管理・分配・移送体制

～ 区施設での業務集約により効率化 ～

- ▶ ファイザー社製及びモデルナ社製ワクチンは、区施設を基本型接種施設とし、ワクチンの管理・分配・移送にかかる個別医療機関の**事務作業・人的負担を軽減**
 - ▶ ワクチンの管理・分配・移送にあたっては、医薬品等の輸送実績が多数ある民間事業者に委託し、安全・安心で確実な移送を実現
- ⇒ **接種に協力していただくすべての医療機関が、ワクチンの接種に専念でき、より安全な環境で、区民が接種を受けることのできる体制を構築**

ワクチンの管理・分配・移送の流れ

- ① 【個別医療機関】 ワクチン希望量を中野区へメールにて申請
- ② 【中野区】 希望数をV-SYSへ発注入力
- ③ 【中野区】 都からのワクチン供給量の決定後、個別医療機関へワクチン割当数を連絡
- ④ 【個別医療機関】 割当数をもとに予約受付、ワクチン配送依頼を中野区にメール
- ⑤ 【中野区】 配送依頼をもとにワクチンを小分けし、区施設から3時間以内に配送
- ⑥ 【個別医療機関】 配送を受けたワクチンを冷蔵保存、接種



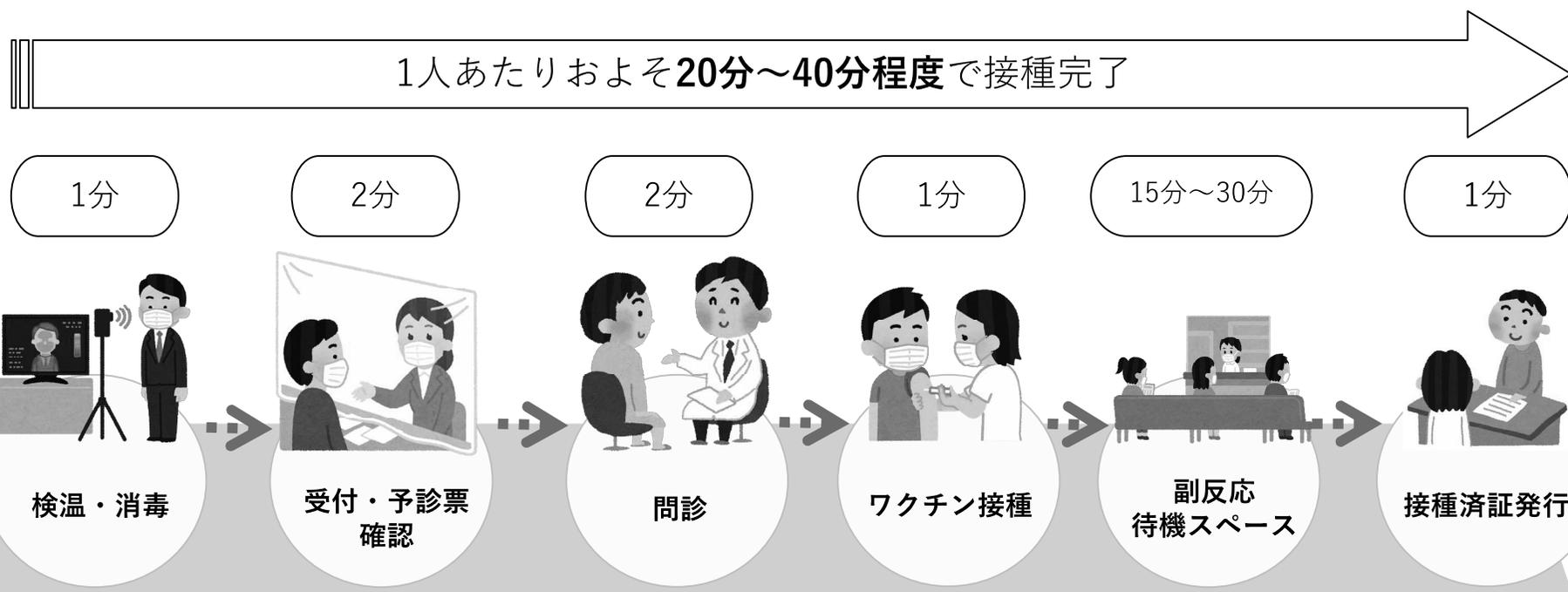
集団接種体制について

集団接種体制

～ 中野サンプラザにおける集団接種体制 ～

- ▶ 接種期間：令和4年11月から令和5年2月（1フロア）
- ▶ 接種会場：中野サンプラザ内 特設会場(中野区中野4-1-1)
- ▶ 使用するワクチン：ファイザー社製（BA.1対応）、モデルナ社（BA.1対応）
- ▶ 接種時間：原則毎日（年末年始（12月29日～1月3日）等を除く）
 - 月・火・木・土・日曜日 午前10時30分～午後6時
 - 水・金曜日 午後1時～午後8時
- ▶ 実施レーン：3レーン
- ▶ 接種見込み：500人/日（15分あたり約25人/3レーン）

集団接種会場での接種の流れ



副反応への対応

～ 副反応が発生した場合の救急体制の確保 ～

- ▶ 接種会場では、救急用品準備、救護スペース確保、会場スタッフの役割分担、搬送先の医療機関を確認し、アナフィラキシー等が発生した場合の救急体制を整備
 - ▶ 予診票確認、問診により、ワクチン接種により稀に発生しうるアナフィラキシー等の発生リスクをできる限り減らす
 - ▶ 予防接種者の異変に気付いた医療スタッフは、状態を確認し、救護室へ移送
医師の診断の結果、必要に応じて薬剤の投与、救急車での救急搬送を行う
- ⇒ 区民がより安全な環境で、ワクチン接種を受けることのできる体制を構築

高齢者施設等入所者の接種

高齢者施設等の入所者・従業者の接種

～高齢者施設等の範囲～

▶ 介護保険施設
約15施設 1,200人

▶ 居住系介護サービス
約35施設 1,300人

▶ 老人福祉法による施設
約10施設 180人

▶ 高齢者住まい法による住宅
約4施設 230人

▶ 障害者施設等
約30施設 140人

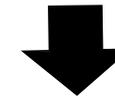
施設の嘱託医等が
接種を行う施設の場合



嘱託医やかかりつけ医が施設
を訪問して接種

・施設に医師やかかりつけ医
がない場合

・施設の嘱託医等が
接種を行う施設でない場合



区が委託する接種チームが巡回し
接種

予約方法について

予約方法

オミクロン株対応新型コロナワクチン接種の流れ

STEP1

- ・ 接種券が届く
- ・ 自身が接種対象であるか確認する。 (接種対象：初回接種を完了した12歳以上、前回接種から5か月以上経過)

STEP2

- ・ 医療機関（タイプ1）から選ぶ
- ・ 中野サンプラザ集団接種会場 から選ぶ

- ・ 医療機関（タイプ2）から選ぶ

STEP3

予約専用サイト



<https://v-yoyaku.jp/131148-nakano>

コールセンター

又は



0120-76-4040

- ・ 各医療機関に直接問合せで予約

STEP4

予診票の質問事項を記入し、接種会場へ行って接種を受ける

----- 当日の持ち物 -----

- ・ 接種券
- ・ 記入済予診票
- ・ マスク
- ・ 本人確認書類（免許証、保険証等）

予約WEBサイトの画面イメージ

1 アカウントの登録をする

① 予約システムにアクセスする

お持ちのパソコンやスマートフォンから新型コロナウイルスワクチン予約受付システムにアクセスします。



【URL : <https://v-yoyaku.jp/xxxxx-xxxxxx>】

② ログインする

同封されている接種券の「接種券番号」と接種されるかたの「生年月日」を入力してログインします。



接種されるかたの生年月日

③ メールアドレスの登録

メールアドレスを入力し「確認メールを送信する」をクリックします。入力したメールアドレスに確認メールが届きます。

接種券番号	00000000
生年月日	1972/03/01
メールアドレス	<input type="text"/>
メールアドレス(確認)	<input type="text"/>

確認メールを送信する

④ 受信メールのURLにアクセス

受信メールのURLにアクセスし、再度「接種券番号」と「生年月日」を入力します。



⑤ アカウント情報の入力

接種されるかたの情報を入力します。
※自治体の設定により表示項目は異なります。
※登録した内容はマイページから変更可能です。

氏名	<input type="text"/>
生年月日	<input type="text"/>
性別	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
パスワード確認	<input type="password"/>

ログイン

アカウント登録完了

マイページが表示されます。



予約手順は次頁へ

予約WEBサイトの画面イメージ②

2 予約をする

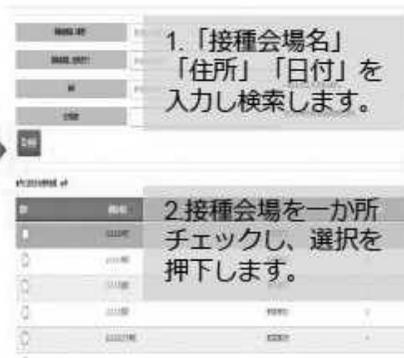
1 マイページから予約画面へ
ログイン後、マイページの「予約・変更する」を押下します。



2 接種会場の選択
接種会場の選択を押下します。



3 接種会場の検索
条件を入力し、接種会場を検索・選択します。



4 予約日時の選択
予約日を選択し、予約時間を選択します。



5 予約登録

選択内容を確認し、1回目または2回目のいずれかを選択して予約を確定します。



予約完了

予約が完了すると予約確認メールが届きます。



予約の取り消し

1 マイページの「予約を取り消す」を押下します。



2 キャンセルしたいものを選択し、予約を取り消します。



※1回目の予約を取り消すと2回目の予約も自動的にキャンセルとなります。

予約をキャンセルする

広報・相談体制について

相談・広報体制

○ 区民からの問い合わせ・相談

- ▶ 中野区新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口（コールセンター）

TEL：0120-76-4040（午前9時～午後7時 土日祝日含む毎日）

○ 区民への周知・広報

- ▶ なかの区報
- ▶ 中野区公式ホームページ
- ▶ 中野区公式SNS（Facebook, Twitter, LINE）
- ▶ 周知用チラシ等の掲示、配布